



**林田 隆幸**警部補 (交番所長)  
地域の安全のため、交番員全員が全力で対応します。  
よろしくお願いします。



**林 邦仁**巡查部長  
地域の皆さまの安全のために全力で頑張ります。  
よろしくお願いします。



**水野 高志**巡查長  
地域にとけこめるように頑張ります。  
よろしくお願いします。



**荒川 真**巡查長  
住民の方が安心して生活できるよう活動したいと思います。  
よろしくお願いします。

## 平成 30 年度全国統一防火標語

## 消防署だより

137

### 忘れてない？サイフにスマホに火の確認

大垣消防組合管内では今年に入り5月までの間に、火災による死者が3名発生しています。火災件数自体も昨年に比べ、増加傾向にあります。以下の項目を再確認し、火災予防に努めてください。

《皆さんの命、住宅を守る7つのポイント》

3つの習慣

1. 火を使っているときはその場を離れない。離れるときはこんろの火を消す。
2. 寝たばこをしない。喫煙は灰皿のある場所です。
3. 電気コードやコンセントは正しく使う。たこ足配線をしない。

4つの対策

1. 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。また、正常に作動しているか定期的に点検する。
2. 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
3. 火災を早期に消火するため、住宅用消火器等を設置する。
4. お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



## 放火に注意

4月以降、関東地方で連続放火とみられる不審火が相次ぎました。

不審火（放火・放火の疑い）による火災は、人目につきにくい時間帯、場所で多く発生します。

一人ひとりはもちろん、地域全体で放火されにくい環境を作り、放火による火災を防ぎましょう。

《家庭や地域を放火による火災から守るための6つのポイント》

1. 家の周りに燃えやすいものを置いておかない。
2. 物置や車庫は施錠し、容易に出入りできないようにする。
3. 屋外灯やセンサーライトで、夜間でも家の周りを照らせるようにする。
4. ポストに郵送物をためない。
5. ゴミや資源回収は夜に出さず、収集日の朝に出す。
6. 日頃からご近所同士であいさつ、声掛けを行い、地域全体で放火されにくいまちづくりを心掛ける。